

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。

(主任監督員)

考查項目	細 別	判定	評価方法	a		b		c		d		e						
				適切である		ほぼ適切である		他の評価に該当しない		やや不適切である		不適切である						
1.施工体制	I.施工体制一般	評価	評価方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲が施工体制台帳、施工体系図で確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 請負代金内訳書が契約後7日以内に提出されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され施工体系図も現場に掲げられ、現場と一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事規模・工程に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <div>理由:</div>						【該当】 <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。		【該当】 <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。						
	<table><tr><td>対象数</td><td></td><td>該当項目が90%以上……………a</td></tr><tr><td>該当数</td><td></td><td>該当項目が80%～90%未満…b</td></tr><tr><td>評価値</td><td></td><td>該当項目が80%未満……………c</td></tr></table> <div>なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</div>						対象数		該当項目が90%以上……………a	該当数		該当項目が80%～90%未満…b	評価値		該当項目が80%未満……………c			
対象数		該当項目が90%以上……………a																
該当数		該当項目が80%～90%未満…b																
評価値		該当項目が80%未満……………c																
	II.配置技術者 (現場代理人等)	判定	評価方法	a		b		c		d		e						
	適切である			ほぼ適切である		他の評価に該当しない		やや不適切である		不適切である								
		評価	評価方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督員との連絡調整を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫または提案をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 作業環境、地質条件等の困難克服に努めている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 主任技術者又は、監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <div>理由:</div>						【該当】 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。		【該当】 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。						
				<table><tr><td>対象数</td><td></td><td>該当項目が90%以上……………a</td></tr><tr><td>該当数</td><td></td><td>該当項目が80%～90%未満…b</td></tr><tr><td>評価値</td><td></td><td>該当項目が80%未満……………c</td></tr></table> <div>なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</div>						対象数		該当項目が90%以上……………a	該当数		該当項目が80%～90%未満…b	評価値		該当項目が80%未満……………c
対象数		該当項目が90%以上……………a																
該当数		該当項目が80%～90%未満…b																
評価値		該当項目が80%未満……………c																

考査項目	細 別	判定	評定方法	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d やや不適切である	e 不適切である
2.施工状況	I.施工管理	評価	評定方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 契約書18条第1項第1号から5号に係わる設計図書の照査を行い施工がなされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 制限区域内の工事が関連要領に従い的確に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事材料の使用及び調達計画が十分なされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策が見られる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 使用材料等の品質保証書等または工事記録写真等が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切にされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 段階確認、立会の申請が適切な時期に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 (理由: )			【該当】 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
				対象数		該当項目が90%以上.....a		
				該当数		該当項目が80%～90%未満...b		
				評価値		該当項目が80%未満.....c		
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				
	II.工程管理	判定	評定方法	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d やや不適切である	e 不適切である
		評価	評定方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が積極的に処理が早く、また関係機関との調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 当初予定した休日での作業が少なく、余裕をもって工期前に完成した。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場事務所での工程管理を工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 (理由: )			【該当】 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
				対象数		該当項目が90%以上.....a		
				該当数		該当項目が80%～90%未満...b		
				評価値		該当項目が80%未満.....c		
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				



## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(土木系)

(主任監督員)

考査項目	工種		判定方法	a	b	c	d	e						
3.出来形及び出来ばえ I.出来形	土木系	判定	評定方法Ⅲ	【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%程度以内である。	【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、abに該当しない。	【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形の測定測定方法又は、測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。						
		評価		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           ① 出来形の評定は、工事全般を通したものとする。            ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。            ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。            ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。         </div>										
	工種	判定	評定方法	a	b	c	d	e						
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形の測定測定方法又は、測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。						
機械設備工事		判定	評定方法	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗装厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]			【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形の測定測定方法又は、測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。						
※ 上記欄によらず、当該欄で評価		評価	I	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <td>対象数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>該当数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td></td> </tr> </table> 該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%～90%未満...b 該当項目が80%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。			対象数		該当数		評価値			
対象数														
該当数														
評価値														

検査項目	工種	判定	評価方法			d	e	
			a	b	c			
			適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	【該当】	【該当】	
	電気設備工事 ・ 通信設備工事  ※ 上記欄によらず、当該欄で評価	評価	評価方法	I			□ 出来形の測定測定方法 又は、測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	□ 契約書第17条に基づき、 監督員が再施工請求を行った。
				【評価対象項目】 【対象/該当】 □ / □ 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 □ / □ 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 □ / □ 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 □ / □ 写真管理基準の管理項目を満足している。 □ / □ 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 □ / □ 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 □ / □ 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。  □ / □ 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通りに敷設している。 □ / □ 測定機器のキャリブレーションを、定期的に実施している。 □ / □ 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 □ / □ 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 □ / □ その他 [理由: _____]				
				対象数				
				該当数				
				評価値				
なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。								

考査項目	工種	判定	評定方法	a	b	c	d	e	
3.出来形及び出来ばえ  Ⅱ.品質	土木系	判定	評定方法Ⅲ	【該当】 <input type="checkbox"/> 品質の測定が必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	【該当】 <input type="checkbox"/> 品質の測定が必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	【該当】 <input type="checkbox"/> 品質の測定が必要な測定項目について所定の基準に基づいて行われおり、測定値が規格値を満足し、a,bに該当しない。	【該当】 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。	
				① 品質の評定は、工事全般を通したものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。 ④ 品質管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。					
	工種	判定	評定方法	a	b	c	d	e	
				品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
※ 上記欄によらず、当該欄で評価	機械設備工事	評価	評定方法Ⅰ	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が十分実施され、内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計図書のとおりに実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗装管理が設計図書のとおりに実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計図書のとおりに実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 操作制御関係が所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおりに確保され、内容が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険個所に表示または防護をしている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況を把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]			【該当】 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。	
				対象数	該当項目が90%以上.....a				
				該当数	該当項目が80%～90%未満...b				
				評価値	該当項目が80%未満.....c				
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					

審査項目	工種	判定	評価方法	a	b	c	d	e					
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない							
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	電気設備工事 ・ 通信設備工事  ※ 上記欄によらず、当該欄で評価	評価	評価方法 Ⅰ	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 単体品(材料・部品組立後)の品質及び形状が均一で、設計図書との適正が確認でき、証明書等が整備されている。ただし、JIS及び電気用品取締法施行令によるものは、単体品の証明書を省略できるものとする。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備の機能が設計図書等との適正が確認でき、その機能の証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能(工場及び現地試験結果)がよく、所定の能力を満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能(性能)が容易に判断できる資料等が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 環境条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備の製造において、点検や消耗品の取り替え作業が容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。					
				<table border="1"> <tr> <td>対象数</td><td></td></tr> <tr> <td>該当数</td><td></td></tr> <tr> <td>評価値</td><td></td></tr> </table>	対象数		該当数		評価値		該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%～90%未満...b 該当項目が80%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。		
対象数													
該当数													
評価値													

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表(土木系)

(主任監督員)

審査項目	工種	判定	評価方法	a	b	c	d	e
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
3.出来形及び出来ばえ  Ⅱ.品質	維持・修繕工事  ※ 上記欄によらず、当該欄で評価	評価	評価方法Ⅰ	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 緊急的な作業に対し、迅速に対応している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対し、現地状況を勘案し、施工方法や構造について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 理由 { <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 理由 { <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 理由 { <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 理由 {  ■判断基準 ※該当項目が6項目以上……a ※該当項目が4項目以上……b ※該当項目が3項目以下……c  注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価項目は最大8項目とする。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が再施工請求を行った。



[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目	細 別		創意工夫キーワード一覧表(創意工夫が多く見られるリスト)	施工性	品質	安全性	作業環境	その他(項目記載)	
5.創意工夫	I.創意工夫 キーワード評価	評価	<b>■ 準備・後片づけ関係</b> <input type="checkbox"/> 1.測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 2.その他 (理由: )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( )	
			<b>■ 施工関係</b> <input type="checkbox"/> 3.施工に伴う器具・工具・装置類の工夫又は設備据付後の試運転調整の工夫 <input type="checkbox"/> 4.コンクリート二次製品の利用等の代替材の適用と工夫 <input type="checkbox"/> 5.土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 6.部材・機材等の運搬・吊り方式等を含む施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 7.設備工事で、加工、組立等の工夫又は、電気通信工事の配線、配管等での工夫 <input type="checkbox"/> 8.照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 9.仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫 <input type="checkbox"/> 10.運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 11.支保工・型枠工・足場工及び仮橋・覆工版・山留め等の仮設工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 12.施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> 13.その他 (理由: )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( )	
			<b>■ 品質関係</b> <input type="checkbox"/> 14.集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 15.土工関係、設備関係、電気関係の工夫 <input type="checkbox"/> 16.コンクリートの打設関係の工夫(材料、打設、養生、出来形・品質等) <input type="checkbox"/> 17.鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料の工夫 <input type="checkbox"/> 18.配筋・溶接作業等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 19.その他 (理由: )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
			<b>■ 安全衛生関係</b> <input type="checkbox"/> 20.安全仮設備等の工夫(落下物、転落、挟まれ、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 21.安全教育、技術向上講習会、安全パトロール、安全帯使用等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 22.現場事務所、労務者宿舍等の居住空間及び設備等の工夫 <input type="checkbox"/> 23.可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 24.供用中の道路等の事故防止、一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 25.作業環境が厳しい現場での環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> 26.ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> 27.その他 (理由: )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( )	
			<b>■ 施工管理関係</b> <input type="checkbox"/> 28.盛土の締固、場所打ち杭や既製杭の施工高さ等の施工に関する工夫 <input type="checkbox"/> 29.施工計画書及び写真管理等の工夫 <input type="checkbox"/> 30.出来形、品質との計測関係等の工夫、及び集計、管理図等の工夫 <input type="checkbox"/> 31.CAD、施工管理ソフト、土量管理システム等の活用 <input type="checkbox"/> 32.その他 (理由: )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
			<b>■ その他</b> <input type="checkbox"/> 33.その他 (理由: ) <input type="checkbox"/> 34.その他 (理由: )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ( ) <input type="checkbox"/> ( )
			該当数: 評点: 点 ・特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 ・加点は+7~0とする。 ・当該キーワードの数と重みを勘案して評価する。 ・1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。	<b>【創意工夫の詳細評価】</b> ----- ----- -----					

※1.創意工夫においては「5.高度な技術力」の審査項目において評価するほどではないが、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。

※2.「2.施工状況」「3.出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本審査項目でも再評価する。

※3.創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫であるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では軽微なものを評価する。

※4.【創意工夫の詳細評価】には、当該工事で評価できる創意工夫の詳細について、「創意工夫キーワード一覧表」でチェックした項目毎に記入すること。

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目	細 別	判定	評価方法	a	b	c	d	e
			評価方法 Ⅱ	【該当】 □ 工程管理が非常に 優れている	【該当】 □ 工程管理がやや 優れている	【該当】 □ 他の事項に該当しない 場合	【該当】 □ 工程管理がやや不備 である	【該当】 □ 工程管理が不備である
2.施工状況	Ⅱ.工程管理	評価		【該当】 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などと工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 第三者とのトラブルが少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理が空港関係者・地域住民に好印象を与えている。 <input type="checkbox"/> 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他 <span style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">理由: _____</span>  ※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。				
	Ⅲ.安全対策	判定	評価方法 Ⅱ	a	b	c	d	e
		評価		「評価対象項目」 【該当】 <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に、積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取り組みが空港関係者又は地域全体から評価されている。 <input type="checkbox"/> その他 <span style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">理由: _____</span>  ※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。				

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。

考査項目	細 別	評価	対応事項	〔事例〕 具体的な施工条件等への対応事例
4.工事特性	施工条件等への対応	評価	<b>I. 構造物の特殊性への対応</b> <input type="checkbox"/> 1.対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事  <input type="checkbox"/> 2.対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事  <input type="checkbox"/> 3.その他 (理由: ) ※上記対応事項に1つでも該当があれば4点の加算とする。	(1. について) 切土の土工量:20万㎡以上、盛土の土工量:15万㎡以上、護岸・築堤の高さ:10m以上、トンネル(シールド)の直径:8m以上、ダム用水門の設計水深:25m以上、樋門または樋管の内空断面積:15㎡以上、揚排水機場の吐出管径:2,000mm以上、堰又は水門の最大径間長:25m以上、堰又は水門の径間数:3径間以上、堰又は水門の扉体面積:50㎡/門以上、トンネル(開削工法)の開削深さ20m以上、 (2. について)・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事 ・鉄道に隣接した橋梁の耐震補強工事又は河道内の水流部における橋梁の撤去工事 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事 (3. について)・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事 ・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事
			<b>II. 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</b> <input type="checkbox"/> 4.地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 5.周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事  <input type="checkbox"/> 6.周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 7.現道上での交通規制に大きく影響する工事  <input type="checkbox"/> 8.緊急時の対応が特に必要な工事 <input type="checkbox"/> 9.施工箇所が広範囲にわたる工事 <input type="checkbox"/> 10.その他 (理由: ) ※上記対応事項に1つでも該当があれば6点の加算とする。	(4. について)・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又はアンダーパスする工事 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事 (5. について) ・ガス管、水道管、電話帳等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事 ・その他各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事 (6. について)・市街地での夜間工事 ・DID地区での工事 (7. について)・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事 ・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事 ・工事期間中の大半にわたって、交通解放を行うために規制標識の設置撤去を日々行った工事 (8. について) ・緊急時の作業があり、その作業全てに対応した工事 (9. について) ・作業現場が広範囲に分布している工事 (10. について) ・施工ヤードの広さや高さに制限があり、機械の使用など施工に制限を受けた工事 ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事
			<b>III. 厳しい自然・地盤条件への対応</b> <input type="checkbox"/> 11.特殊な地盤条件への対応が必要な工事  <input type="checkbox"/> 12.雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きい工事 <input type="checkbox"/> 13.急激な地形及び土石流危険渓流内での工事  <input type="checkbox"/> 14.雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きい工事 <input type="checkbox"/> 15.その他 (理由: ) ※上記対応事項に1つでも該当があれば4点の加算とする。	(11. について) ・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事 ・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事 ・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要が生じた工事 (12. について) ・護岸又は河川区域の為、設計書で設計する以上に波浪等の不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事 ・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事 (13. について) ・急峻な地形の為、作業構台や作業床の設置が制限される工事、もしくは、命綱を使用する必要があった工事 (法面工は除く) ・斜面上又は急峻な地形直下での工事の為、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事 ・土石流危険渓流に指定された区域内における工事 (14. について) ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮の為、工法や施工方法に制約を受けた工事 (15. について) ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事
			<b>IV. 長期工事における安全確保への対応</b> <input type="checkbox"/> 16.12ヶ月を超える工期で、事故が無く完成した工事 (全面一時休止期間は除く) ※但し、文書注意に至らない事故は除く。 <input type="checkbox"/> 17.その他 (理由: ) ※上記対応事項に1つでも該当があれば6点の加算とする。	
		評価	評価: _____ 点	

※1. 工事特性は、最大20点の加點評価とする。

※2. 評価にあたっては、主任現場監督員等の意見も参考に評価する。

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目	細 別	判 定	評価方法	a	b	c
			評価方法 Ⅱ	【該当】 <input type="checkbox"/> 空港又は地域への貢献等が 非常に優れている	【該当】 <input type="checkbox"/> 空港又は地域への貢献等が やや優れている	【該当】 <input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合
6.社会性等	I.空港又は地域 への貢献等	評 価		「評価対象項目」 【該当】 <input type="checkbox"/> 空港排水又は地域河川における水質の保全を具体的に実施した。  <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。  <input type="checkbox"/> 空港又は地域に密着したボランティア活動等へ積極的に実施した。  <input type="checkbox"/> 災害時に空港又は地域への復旧・救援活動に積極的に協力した。  <input type="checkbox"/> その他      [ 理由: _____ ]  ※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c評価を行う。		

※ 空港又は地域への貢献等とは、工事の施工にともなって、空港利用者を含む関係者、周辺環境に対する配慮等の貢献について、加点点評価する。

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目		評価方法	法令遵守等の該当項目一覧表																											
8.法令遵守等	判定	評価方法Ⅱ	<table border="1"> <thead> <tr> <th>【該当】</th> <th>措置内容</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>1.取引停止3ヶ月以上</td> <td>- 20点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>2.取引停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td>- 15点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>3.取引停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td>- 13点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>4.取引停止2週間以上1ヶ月未満</td> <td>- 10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>5.文書注意または下記該当事項①に該当</td> <td>- 8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>6.口頭注意または下記該当事項②に該当</td> <td>- 5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>7.工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)</td> <td>- 3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>8.その他( )</td> <td>- 0点</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right;">           【該当】  <input type="checkbox"/> 該当項目なし         </div> <p>① 本審査項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>② 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>③ 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. その他の項目で減ずる措置を行う。</p>	【該当】	措置内容	点数	<input type="checkbox"/>	1.取引停止3ヶ月以上	- 20点	<input type="checkbox"/>	2.取引停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点	<input type="checkbox"/>	3.取引停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点	<input type="checkbox"/>	4.取引停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点	<input type="checkbox"/>	5.文書注意または下記該当事項①に該当	- 8点	<input type="checkbox"/>	6.口頭注意または下記該当事項②に該当	- 5点	<input type="checkbox"/>	7.工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	- 3点	<input type="checkbox"/>	8.その他( )	- 0点
【該当】	措置内容	点数																												
<input type="checkbox"/>	1.取引停止3ヶ月以上	- 20点																												
<input type="checkbox"/>	2.取引停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点																												
<input type="checkbox"/>	3.取引停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点																												
<input type="checkbox"/>	4.取引停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点																												
<input type="checkbox"/>	5.文書注意または下記該当事項①に該当	- 8点																												
<input type="checkbox"/>	6.口頭注意または下記該当事項②に該当	- 5点																												
<input type="checkbox"/>	7.工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	- 3点																												
<input type="checkbox"/>	8.その他( )	- 0点																												
	評価		<p>【上記で評価するための適応事例】</p> <p>【該当事項①】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1.夜間工事において、現場の終了時間が遅れ、滑走路または誘導路のオープン時間が遅れた。</li> <li><input type="checkbox"/> 2.工事において、滑走路または誘導路施設を破損し、一時運用を停止させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 3.保安警備システムを損傷し、保安警備システムを一時ストップさせた。</li> <li><input type="checkbox"/> 4.保安警備、運用管理、情報管理等の工事において、システムダウンを起こし、システムの運用が一時停止した。</li> <li><input type="checkbox"/> 5.工事材料及び部品等の飛散により、滑走路または誘導路の運用が一時停止した。</li> </ul> <p>【該当事項②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1.工事において、埋設物(光ケーブル等)を破損させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 2.工事範囲外の施設を破損させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 3.滑走路や誘導路工事終了後、落下物を残したまま退場した。</li> <li><input type="checkbox"/> 4.工事車両が航空機の走行進路を妨害した。</li> <li><input type="checkbox"/> 5.貸与品(鍵・IDカード等、保安上の重要物)を紛失した。</li> </ul>																											

## 別紙9①

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表(土木系)

(検査員)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目	細 別	判定	評価方法	a	b	c	d	e					
				優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている					
2.施工状況	I.施工管理	評価	評価対象項目 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から5号に係わる設計図書の照査を行い、施工がなされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事材料の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 見本または工事記録写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事記録の整理が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> リサイクルへの取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 建退共の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料の整理がよい。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他	理由:	【該当】 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	【該当】 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。							
			評価方法 I	<table border="1"> <tr> <td>対象数</td><td></td></tr> <tr> <td>該当数</td><td></td></tr> <tr> <td>評価値</td><td></td></tr> </table>	対象数		該当数		評価値		該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。		
対象数													
該当数													
評価値													

考査項目	工種		評定方法	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ	土木工事等	判定		<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%程度以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%程度以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a,bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。
I.出来形		評価	評定方法 Ⅲ	※ 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【該当】 <input type="checkbox"/> 出来形管理図及び出来形管理表に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 5px;">理由:</div>				
				該当数 <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; display: inline-block; vertical-align: middle;"></div>	※ 該当項目が4項目以上.....a ※ 該当項目が2～3項目.....b ※ 該当項目が1項目以下.....c			
				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           ① 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。            ② 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。         </div>				

審査項目	工種	判定	評価方法	a	b	c	d	e		
				優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
3.出来形及び出来ばえ I.出来形	機械設備工事 ※ 上記欄によらず、当該欄で評価	評価	評価方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗装厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。		
				<table border="1"> <tr> <td>対象数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>該当数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td></td> </tr> </table> 該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	対象数		該当数		評価値	
対象数										
該当数										
評価値										
	工種	判定	評価方法	a	b	c	d	e		
				優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
	電気設備工事・通信設備工事 ※ 上記欄によらず、当該欄で評価	評価	評価方法 I	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理されている事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、設計図書又は承諾書通り敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。		
				<table border="1"> <tr> <td>対象数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>該当数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価値</td> <td></td> </tr> </table> 該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。	対象数		該当数		評価値	
対象数										
該当数										
評価値										



## 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(土木系)

(検査員)

考査項目	工種		評定方法	a	b	c	d	e			
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	コンクリート 構造物工事	判定	評定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。			
			評定方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイプレータの機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む)。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適切に管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保していることが確認できる。  <table border="1"> <tr> <td>対象数</td><td></td></tr> <tr> <td>該当数</td><td></td></tr> <tr> <td>評価値</td><td></td></tr> </table> 該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					対象数		該当数
対象数											
該当数											
評価値											
判定	評定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。					
	評定方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 締め固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。  <table border="1"> <tr> <td>対象数</td><td></td></tr> <tr> <td>該当数</td><td></td></tr> <tr> <td>評価値</td><td></td></tr> </table> 該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					対象数		該当数		評価値
対象数											
該当数											
評価値											
	土工事  (切土、盛土、 築堤等工事)	判定	評定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。			
			評定方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 締め固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。  <table border="1"> <tr> <td>対象数</td><td></td></tr> <tr> <td>該当数</td><td></td></tr> <tr> <td>評価値</td><td></td></tr> </table> 該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					対象数		該当数
対象数											
該当数											
評価値											
判定	評定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。					
	評定方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 締め固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。  <table border="1"> <tr> <td>対象数</td><td></td></tr> <tr> <td>該当数</td><td></td></tr> <tr> <td>評価値</td><td></td></tr> </table> 該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					対象数		該当数		評価値
対象数											
該当数											
評価値											

## 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表(土木系)

(検査員)

審査項目	工種		評価方法	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	鋼橋工事 (RC床版工事は コンクリート構造物に 準ずる。)	判定	評価方法 Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は 測定値が不適切だったため、 監督員が文書で指示を行い、 改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は 測定値が不適切だったため、 検査員が文書で補修指示を 行った。
		評価	評価方法 Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきが判断ができない場合は評価対象項目だけで 評価する。 (工場製作関係) <b>【対象/該当】</b> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足している事が 確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作している ことが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 欠陥部の発見が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合を含む) <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが 確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、 数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____] (架設関係) <b>【対象/該当】</b> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のピッチング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に 水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び 強度を有していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]				
				対象数		該当項目が80%以上.....a		
				該当数		該当項目が60%～80%未満.....b		
				評価値		該当項目が60%未満.....c		
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				

審査項目	工種	判定	評価方法	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	道路舗装工事	判定	評価方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。
		評価	評価方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 (路床・路盤工) 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、CBR値等を測定し、舗装設計条件の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床、路盤工のブルフローリングを行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるように施工している事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤の浮石及び有害物を除去してから施工している事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締め固めて施工している事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床盛り土において、構造物の隣接箇所や狭い場所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____] (アスファルト舗装工) 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> プラント出荷時・現場到着時・舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____] (コンクリート舗装工) 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度、W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> チェアー、タイバー、スリップバー等を損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]				
				対象数	該当項目が80%以上.....a			
				該当数	該当項目が60%～80%未満.....b			
				評価値	該当項目が60%未満.....c			
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				

考査項目	工種		評定方法	a	b	c	d	e						
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	空港舗装工事 (アスファルト舗装)	判定	評定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。						
		評価	評定方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 (路床・路盤工) 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、CBR値等を測定し、舗装設計条件の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床、路盤工のブルフローリングを行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるように施工している事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤の浮石及び有害物を除去してから施工している事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締め固めて施工している事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床盛り土において、構造物の隣接箇所や狭い場所における締め固めが、タンパ等の小型締め固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____] (舗装工) 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適正な混合物の規格が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時、舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要がある工事で、交通開放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が設計図書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 目地の処理が設計図書に定められた通りであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> やむを得ず気象条件に適さない場合で舗設を行った場合、締め固め度が得られることを確認した上で、監督職員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 締め固め度、粒度、アスファルト量、平坦性は合格である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コア採取により厚さ・密度の確認が適正に行われている。  <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <td>対象数</td><td></td></tr> <tr> <td>該当数</td><td></td></tr> <tr> <td>評価値</td><td></td></tr> </table> <div style="display: inline-block; vertical-align: top; margin-left: 10px;">           該当項目が80%以上.....a            該当項目が60%～80%未満.....b            該当項目が60%未満.....c            なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。         </div>					対象数		該当数		評価値	
対象数														
該当数														
評価値														

考查項目	工種		判定方法	a	b	c	d	e						
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	空港舗装工事 (セメントコンクリート舗装)	判定	判定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。						
		評価	評価方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 (路床・路盤工) 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、載荷試験を実施し、舗装設計条件の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床、路盤工のブルフローリングを行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるように施工している事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤の浮石及び有害物を除去してから施工している事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締め固めて施工している事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 路床盛り土において、構造物の隣接箇所や狭い場所における締め固めが、タンパ等の小型締め固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____] (舗装工) 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリートの製造、運搬、作業条件、敷き均し締め固め、型枠設置及び平坦性は各規定を準用している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> チェアー、タイバー、スリップバー等の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 型枠の取り外し時のコンクリート強度を適切に管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> スペースの適切な設置と鉄筋の全点結束が適切に行われていることが確認できる。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>対象数</td><td></td></tr> <tr> <td>該当数</td><td></td></tr> <tr> <td>評価値</td><td></td></tr> </table> 該当項目が80%以上.....a 該当項目が60%～80%未満.....b 該当項目が60%未満.....c なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					対象数		該当数		評価値	
対象数														
該当数														
評価値														

審査項目	工種	判定	評価方法	a	b	c	d	e		
3.出来形及び出来ばえ	コンクリート橋工事		評価方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 ＜判断基準参照＞			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。		
Ⅱ.品質	(PC及びRCを対象)	評価	評価方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を探取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイプレタの機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む)。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適切に管理している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 装置(機器)のキャリブレーションが実施されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 緊張及びグラウト管理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。						
				対象数			該当項目が80%以上……………a			
				該当数			該当項目が60%～80%未満………b			
				評価値			該当項目が60%未満……………c			
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。						

考査項目	工種		評定方法	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	塗装工事 (工場塗装を除く)	判定	評定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。
			評価	評定方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> ケレンが入念に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工時の天候の状況の確認、気温及び湿度等の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っている事が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]			
		対象数				該当項目が80%以上.....a		
		該当数				該当項目が60%～80%未満.....b		
		評価値		該当項目が60%未満.....c				
なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。								

考査項目	工種		評定方法	a	b	c	d	e									
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	トンネル工事	判定	評定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。									
		評価	評定方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ等行っている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 鉄網の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm(一目)以上重ね合わせていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートは、浮石等を除いた後に、15cm以上の厚さで地山と密着するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び湿润状態が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃がなされている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 逆巻の場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎ目が同一線上にないことが確認できる。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">対象数</td><td></td><td style="width: 70%;">該当項目が80%以上……………a</td></tr> <tr> <td>該当数</td><td></td><td>該当項目が60%～80%未満………b</td></tr> <tr> <td>評価値</td><td></td><td>該当項目が60%未満……………c</td></tr> </table> なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					対象数		該当項目が80%以上……………a	該当数		該当項目が60%～80%未満………b	評価値		該当項目が60%未満……………c
対象数		該当項目が80%以上……………a															
該当数		該当項目が60%～80%未満………b															
評価値		該当項目が60%未満……………c															



考査項目	工種		評定方法	a	b	c	d	e	
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	植栽工事	判定	評定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。	
			評定方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 樹木等の損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 樹木等の育成に害のあるものは除去されている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されている。					
		評価		対象数		該当項目が80%以上.....a			
				該当数		該当項目が60%～80%未満.....b			
				評価値		該当項目が60%未満.....c			
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					
防護柵(網)・標識・区画線等設置工事		判定	評定方法Ⅲ	【該当】 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の概ね50%程度以内である。			【該当】 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	【該当】 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。	
				※ ばらつき判断は別図参照。					
		評価	評定方法Ⅰ	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 防護柵の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の施工にあたって、既設舗装面への影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%程度以下である。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]			【該当】 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・d	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・e	
				対象数		該当項目が80%以上.....a			
				該当数		該当項目が60%～80%未満.....b			
				評価値		該当項目が60%未満.....c			
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					

考査項目	工種		評価方法	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	維持工事 (清掃工、除草工、除雪、応急処置等)	評価	評価方法Ⅰ	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・適格に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況を良く把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対して、現地の状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理由: _____</span> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理由: _____</span> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理由: _____</span> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理由: _____</span>  該当項目が5項目以上……………a 該当項目が3項目または4項目…b 該当項目が2項目以下……………c			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。
	修繕工事(橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)	評価	評価方法Ⅰ	a	b	c	d	e
				「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・適格に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況を良く把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対して、現地の状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕リサイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理由: _____</span> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理由: _____</span> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理由: _____</span> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理由: _____</span>  該当項目が5項目以上……………a 該当項目が3項目または4項目…b 該当項目が2項目以下……………c			【該当】 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば…d	【該当】 <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば…e

審査項目	工種		評価方法	a	b	c	d	e		
3.出来形及び出来ばえ  Ⅱ.品質	機械設備工事	評価	評価方法 Ⅰ	「評価対象項目」 【対象/該当】 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が十分実施され、内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計図書のとおりを実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 塗装管理が設計図書のとおりを実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 操作制御関係が所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に部品等の点検及び交換候補について、まとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいように工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。	
				対象数	該当項目が80%以上.....a					
				該当数	該当項目が60%～80%未満.....b					
				評価値	該当項目が60%未満.....c					
				なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。						

考查項目	工種		評価方法	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	電気設備工事 ・ 通信設備工事	評価	評価方法 Ⅰ	<p>「評価対象項目」</p> <p>【対象/該当】</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 単体品(材料・部品組立後)の品質及び形状が均一で、設計図書との適正が確認でき、証明書等が整備されている。ただし、JIS及び電気用品取締法施行令によるものは、単体品の証明書を省略できるものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備の機能が設計図書等との適正が確認でき、その機能の証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能(工場及び現地試験結果)がよく、所定の能力を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能(性能)が容易に判断できる資料等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管などの接続作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い事が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している事が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう、工夫している事が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]</p>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。
対象数				該当項目が80%以上.....a				
該当数				該当項目が60%～80%未満.....b				
評価値				該当項目が60%未満.....c				
なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。								

考査項目	工種		評定方法	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ Ⅱ.品質	上記以外の工事	判定	評定方法Ⅲ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切だったため、検査員が文書で補修指示を行った。
		評価		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 「評価対象項目」 【該当】 <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <div style="text-align: right;">             該当項目が4項目以上.....a              該当項目が2～3項目.....b              該当項目が1項目以下.....c           </div> <div>             該当数 <input style="width: 50px;" type="text"/> </div> ※ 該当工種からの考査項目で考査し、最大考査項目は5項目とする。				

審査項目	工種	判定	評価方法	a	b	c	d
			評価方法Ⅱ	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の4項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の3項目が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない場合	【該当】 <input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3.出来形及び出来ばえ Ⅲ.出来ばえ	コンクリート構造物工事	評価		「評価対象項目」 【該当】 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	トンネル工事						
	土工事 (盛土・築堤等工事)	評価		<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	土工事 (切土工事)	評価		<input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部には干渉部等を設け、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等の取り合いが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。			
	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。)	評価		<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	道路舗装工事	評価		<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	空港舗装工事 (アスファルト舗装)	評価		<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	空港舗装工事 (セメントコンクリート舗装)	評価		<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	基礎工工事 (地盤改良等を含む)	評価		<input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部、天端仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。			

考査項目	工種	判定	評定方法	a	b	c	d
			評定方法Ⅱ	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の4項目以上が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 全体的に美観が良く、以下の3項目が該当する。	【該当】 <input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない場合	【該当】 <input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3.出来形及び出来ばえ Ⅲ.出来ばえ	コンクリート橋工事 (PC及びRCを対象)	評価		「評価対象項目」 【該当】 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	塗装工事 (工場塗装を除く)	評価		<input type="checkbox"/> 塗装の均一性がよい。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	植栽工事	評価		<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 植栽帯の全体的な美観が良い。			
	標識工事	評価		<input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識の向き、角度、支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板、支柱に変色がない。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な取り扱いがしやすい。			
	区画線工事	評価		<input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に行われている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
	機械設備工事	評価		<input type="checkbox"/> 仕上り状態が良く、全体的な美観に優れている。 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備、操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が優れている。 <input type="checkbox"/> 異常な振動、騒音がなく、動きもスムーズで、総合的な機能、運転性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理への配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等細部に渡る配慮が良い。			
	電気設備工事 ・ 通信設備工事	評価		<input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理への配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な取扱いがしやすい。			
	上記以外の工事	評価		<input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> 理由: _____			

※ 当該工種からの考査事項で考査し、最大考査項目は5項目とする。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表(土木系)

評価の具体的方法

評価方法Ⅰ

【対象/該当】

対象の場合にチェックする→□/□←該当の場合にチェックする。

- ① 該当「評価対象項目」のうち、評価対象の項目は「対象」にチェックし、評価対象外の項目はチェックしない。(左側のチェックボックス)
- ② ①でチェックしたもののうち、該当する項目は「該当」にチェックする。(右側のチェックボックス)
- ③ 評価対象外の項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価している。
- ④ 評価値( %) = ( ) 該当数 / ( ) 対象評価項目数
- ⑤ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。
- ⑥ 判定は、評価計算のボタンを押せば自動で行われる。

評価方法Ⅱ

【該当】

□←該当の場合にチェックする

- ① 「評価対象項目」のうち、該当する項目は「該当」にチェックする。
- ② その項目の判定のチェックボックスにもチェックする。

評価方法Ⅲ

【該当】

□←該当の場合にチェックする

- ① ばらつきの評価をする場合は、その判定のチェックボックスをチェックする。
- ② ばらつきが評価できない場合、評価方法Ⅰによりチェックする。(土木系の主任監督員を除く。)
- ③ ②の場合、判定は、評価計算のボタンを押せば自動で行われる。